

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

：前回提出時からの変更箇所

2020年10月26日

02-補-E-24-0003_改1

先行審査プラントの記載との比較表（補足-140-1 津波への配慮に関する説明書に係る補足説明資料）

柏崎刈羽原子力発電所第7号機（2020/9/2版）	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
		補足-140-1【津波への配慮に関する説明書の補足説明資料】 目次 1. 入力津波の評価 1.1 潮位観測記録の考え方について 1.2 遡上・浸水域の考え方について 1.3 港湾内の局所的な海面の励起について 1.6 津波シミュレーションにおける解析モデルについて 1.5 入力津波の不確かさの考慮について 1.4 管路解析モデルについて 1.7 非常用取水設備内に貯留される水量の算定について	資料名称の相違 女川固有資料（貯留容量の算定根拠を記載）
		2. 津波防護対象設備 2.1 津波防護対象設備の選定及び配置について	耐震 S クラス機器の設置エリアの相違
		3. 取水性に関する考慮事項 3.1 砂移動による影響確認について 3.3 非常用海水ポンプの波力に対する強度評価について 3.2 除塵装置の取水性への影響について	設備名称の相違 引き波時における貯留容量確保のための運用の相違
		4. 漂流物に関する考慮事項 4.1 設計に用いる遡上波の流速について 4.2 取水口付近の漂流物に対する取水性 4.3 漂流物による衝突荷重について	資料名称の相違 対象施設の相違（女川は、防潮堤、逆流防止設備及び貯留堰が対象）

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-140-1 津波への配慮に関する説明書に係る補足説明資料）

柏崎刈羽原子力発電所第7号機（2020/9/2版）	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
		<p>5. 設計における考慮事項</p> <p>5.1 地震と津波の組合せで考慮する荷重について</p> <p>5.2 耐津波設計における現場確認プロセスについて</p> <p>5.13 強度計算に用いた規格・基準類の適用性について</p> <p>5.4 津波波圧の算定に用いた規格・基準類の適用性について</p> <p>5.12 浸水防護施設のアンカーボルトの設計について</p> <p>5.15 浸水量評価について</p> <p>5.14 自然現象を考慮する浸水防護施設の選定について</p> <p>5.3 津波防護に関する施設の機能設計・構造設計に係る許容限界について</p> <p>5.6 津波防護施設の強度計算における津波荷重、余震荷重及び衝突荷重の組合せについて</p> <p>5.10 津波防護施設の設計における評価対象断面の選定について</p> <p>5.7 浸水防護施設の評価における衝突荷重、風荷重及び積雪荷重について</p> <p>5.5 スロッシングによる貯水量に対する影響評価</p> <p>5.11 地殻変動後の津波襲来時における海水ポンプの取水性への影響について</p> <p>5.8 強度計算における津波時及び重畳時の荷重作用状況について</p> <p>5.17 津波に対する止水性能を有する施設の評価について</p>	<p>記載表現の相違</p> <p>資料名称の相違</p> <p>記載表現の相違</p> <p>記載表現の相違</p> <p>耐震・強度評価に係る資料のため6. 浸水防護施設に関する補足資料に含めて記載</p> <p>東二特有資料（防潮堤構築時の既設水路撤去計画に関する資料）</p> <p>耐震・強度評価に係る資料のため別途提出</p> <p>東二特有資料（越波津波に関する資料）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-140-1 津波への配慮に関する説明書に係る補足説明資料）

柏崎刈羽原子力発電所第7号機（2020/9/2版）	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
		5.9 耐震及び耐津波設計における許容限界について	耐震・強度評価に係る資料のため6. 浸水防護施設に関する補足資料に含めて記載
		5.16 強度評価における津波荷重等の鉛直方向荷重の考え方について	記載表現の相違（東二では、6. 浸水防護施設に関する補足資料に含めて記載） 内郭防護の溢水事象については内部溢水側にて考慮 耐震・強度評価に係る資料のため別途提出 浸水防護重点化範囲に隣接する建屋からの溢水影響については、説明書に記載
		6. 浸水防護施設に関する補足資料 6.1 防潮堤に関する補足説明 6.2 取放水路流路縮小工に関する補足説明 6.3 防潮壁に関する補足説明 6.4 貯留堰に関する補足説明	記載表現の相違（津波防護施設の耐震・強度評価に係る資料のため別途提出）

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-140-1 津波への配慮に関する説明書に係る補足説明資料）

柏崎刈羽原子力発電所第7号機（2020/9/2版）	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
		6.5 浸水防止設備に関する補足説明 6.6 津波監視設備に関する補足説明	波及的影響の評価対象の相違（女川の貯留堰は護岸より敷地側に設置） 記載表現の相違（浸水防護設備の耐震・強度評価に係る資料のため別途提出） 設備の相違 記載表現の相違（津波監視設備の耐震・強度評価に係る資料のため別途提出） 女川の地下水位低下設備は耐震計算書にてSs機能維持を説明 各施設に関する補足説明（6.1～6.6）に含めて記載